

施設名 : 青梅市障がい者サポートセンター  
 指定管理者名 : NPO法人 青梅市障害者団体連合会  
 担当課 : 障がい者福祉課

評価項目	評価内容	指定管理者評価	確認資料等	市評価	判断のポイント	
業務履行	業務体制	○	組織図 職員一覧表 月報 事業報告書 防火管理者選任届	○	① 各サービス事業所ごとの職員配置の状況 ② サービス提供に必要な人員配置がされているか ③ 職員の出勤の確認方法(出勤簿、休暇届、出張伺票) ④ 職員の休暇の届出方法と取得状況 ⑤ 防火管理者の有無 ⑥ 賠償責任保険等の加入について	
	事業報告	○	サービス提供実績記録票 事業報告書 月報	○	① サービス提供実績記録票の作成方法 ② 指定管理者制度による事業計画書、実績報告書(管理運営業務の実施および利用状況、管理にかかる経費の収支状況)の提出(翌年度60日以内) ③ 月報(利用者の状況、送迎および給食サービスの受給回数)の提出(翌月10日まで)	
	業務記録	○	現地調査 業務記録 個別支援計画	○	① 利用者のサービス提供状況の記録や日々のサービス提供記録票の作成方法と管理方法 ② 個別支援計画作成までの経過の記録の作成方法と管理方法 ③ 苦情・要望等の記録の管理方法	
	個人情報	○	現地調査 事業団例規集 書類や記録媒体の保管簿	○	① 個人情報保護に関する諸規定の整備状況 ② 個人情報保護、漏えいに対する対策や研修 ③ 個人情報が記載される書類や記憶媒体の保管方法	
	自己評価	○	アンケート 苦情等受付簿	○	① 職員による質の高いサービスを提供するための新たな改善内容 ② 利用度満足度を高めるための取り組み状況 ③ 苦情や要望等の受付方法や職員の対応マニュアル ④ 苦情や要望等に対する改善策	
維持管理	清掃	○	委託契約書 アンケート 現地調査 点検報告書	○	① 清掃業務委託の業務内容の確認方法 ② アンケート結果に対する取組みの有無 ③ 職員、利用者の清掃状況 ④ 施設内の清掃 ⑤ 構内(施設外)の清掃 ⑥ 植栽の手入れ等	
	修繕	○	事業報告書 現地調査 伝票 点検報告書	○	① 小破・簡易修繕の件数、内容、原因 ② 修繕内容の確認状況 ③ 修繕の年度計画の作成や進捗状況の管理 ④ 電気、ガス、水道および排水設備の点検状況 ⑤ 冷暖房設備、受水槽、自動ドア、消防設備等の点検状況	
	安全性	○	現地調査 点検報告書	○	① 利用者の施設外への出入りの確認(鍵の施錠状況) ② 玄関や出入り口の門扉、窓の施錠状況 ③ 屋上出入り口や非常口の管理(鍵の施錠状況) ④ トイレ、作業室、食堂など ⑤ 湯沸かし器等の火気の点検 ⑥ 修繕④⑤の電気、ガス、水道、冷暖房設備、消火設備等の点検状況	
	警備	○	受付表 委託契約書 事業報告書 現地調査	○	① 来訪者の受付、確認 ② 門扉の開閉・施錠 ③ 機械警備の業務内容の確認 ④ 不審者対応マニュアルの有無	
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。対応マニュアルは作成しているか。	○	緊急連絡網 緊急時対応や防火対策のマニュアル	○	① 災害発生時の緊急連絡体制 ② 緊急時対応、防火対策に関するマニュアルの有無 ③ 感染症の対応マニュアルの有無
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等は行っているか。緊急時の研修や訓練の結果、課題、問題点の把握に努めているか。	◎	事業報告書 研修報告書	◎	① 災害発生を想定した在所時および通所時のケースでの避難訓練の実施状況 ② 災害発生を想定した緊急時の対応研修の実施状況 ③ 訓練等の教訓から、最近改善した内容や新たな取り組み
会計	処理	○	会計簿 委託契約書 事業報告書 現地調査	○	① 会計簿等の保管状況(年度業務の終了後、5年間保存) ② 業務委託契約書の内容と確認 ③ 業務委託契約の選定方法 ④ 業務委託報告の確認方法 ⑤ 業務委託先の業務内容についての評価	
	管理	○	現地調査	○	① 現金および通帳等の保管状況 ② 理事長印等の印鑑の保管状況 ③ 金庫、書庫等の鍵の管理 ④ 管理責任者の選任と表示	

【評価欄の評点】◎: 協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。○: 協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。  
 △: 協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。×: 協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数	記入欄
◎	1	記入欄 平成28年度からNPO法人青梅市障害者団体連合会が障がい者サポートセンターの指定管理者として2期目の指定を受けました。2年目(通算8年目)に当たる本年度も指定管理者として、指定書等を遵守し、仕様に沿ってこれまでの業績を一層充実されるべき、年々増加する相談事業を中心としながら、軽作業による日中活動をはじめ、高次脳機能障害者支援、発達障害者支援、放課後対策支援事業の推進および障害者虐待防止センターとしての役割を担ってきています。災害時緊急時の対応訓練は毎年2回実施しており、今年度新しい試みとして、消防署の協力によりAEDの取扱いの訓練を実施しました。今後も諸規定等を順守し、センター事業の運営と管理に努め、引き続き障がい者等にとって利用しやすいセンターを目指してまいります。
○	12	
△	0	
×	0	

2 市評価における評価理由、意見等

評点	数
◎	1
○	12
△	0
×	0

記入欄

青梅市障がい者サポートセンターが開設してから7年が経過し、指定管理者の更新も行われ、引き続き指定管理者としてNPO法人青梅市障害者団体連合会が行って2年が経過した。  
 毎年、指定管理者への業務運営等に対する検査を行い、その都度改善がなされている。  
 指定管理者としてNPO法人青梅市障害者団体連合会が相談支援事業や地域活動支援センター事業など、日々の業務について協定書等を順守し、仕様に沿って概ね実施されている。  
 防災訓練は、毎年2回、地震想定訓練、火災想定訓練と職員による通報訓練を実施してきましたが、今年は、消防署の協力により模擬AEDを使用した訓練を実施されている。  
 指定管理者として3年目であるため、これまでの実績等を検証し、事業内容や職員体制の精査を行い、利用者の使いやすさ等を配慮した継続的な事業となるよう、更に充実した障害者支援を期待する。